

【 第 5 期富士通グループ環境行動計画一覧 】

重点 5 分野	第 5 期環境行動計画の目標
製品・サービスの 環境価値向上	【スーパーグリーン製品の拡大】 ・全事業部門で新規開発したグリーン製品を対象に、環境トップ要素を持つスーパーグリーン製品を 2009 年度末に 20%以上とする
	【環境効率ファクターの達成】 ・全事業部門で新規開発したグリーン製品を対象に、2005 年度製品と比較して環境効率ファクター「2」を 2009 年度までに達成する
	【回収した使用済製品の資源再利用量を拡大】 ・資源再利用量を 2009 年度末までに 2005 年度実績比 15%向上する。また、第 4 期環境行動計画で達成した事業系 IT 機器の資源再利用率 90%は維持する
	【環境ソリューションの拡大】 ・IT ソリューションにおける環境配慮を 2009 年度までにビジネスのすべての側面に展開する
地球温暖化対策	【エネルギー消費CO₂削減】 ・グローバル: 実質売上高CO ₂ 原単位を 2010 年度末までに 1990 年度実績比 28%削減する ・国内: 事業所におけるエネルギー消費CO ₂ を 2010 年度末までに 1990 年度実績以下に抑制する
	【CO₂以外の温室効果ガス削減】 ・CO ₂ 以外の温室効果ガス排出量を 2010 年末までに 1995 年実績比 10%削減する
	【物流・輸送時のCO₂削減】 ・輸送CO ₂ 排出量を 2010 年度末までに 2000 年度実績比総量 30%削減する
	【グリーンファクトリー、グリーンオフィス制度の適用】 ・2009 年度末までに全ての事業所において、グリーンファクトリーまたはグリーンオフィス制度で「二つ星(★★)レベル」以上*を達成する *富士通独自の評価基準を一定以上達成
	【VOC 削減】 ・揮発性有機化合物(VOC)の排出量を 2009 年度末までに 2000 年度実績比 30%削減する
	【廃棄物削減】 ・廃棄物の発生量を 2009 年度末までに 2005 年度実績比 3%削減する
ガバナンスの強化 リスクマネジメントの 強化 環境社会貢献	【環境マネジメントシステム(EMS)の推進】 ・グローバル統合環境マネジメントシステムの質向上により本業における環境活動を強化する
	【グリーン調達活動の推進】 ・サプライチェーンにおける環境活動を強化する。お取引先の活動を支援する (1) お取引先の環境マネジメントシステム(EMS)の高度化 (ISO14001 等の第三者認証システム運用)を推進する (2) お取引先の含有化学物質管理システム(CMS)の構築を推進する
	【環境社会貢献活動】 ・社員一人ひとりが中心となり、地域社会に根ざした環境社会貢献活動を行う

【 第 4 期富士通グループ環境行動計画の実績一覧 】

項目	目標	実績
環境経営の強化	環境マネジメントシステムに基づく環境経営の枠組みを、2005 年度末までにグループ全社で確立する	2005 年度末グローバル統合完了
グリーン調達	環境マネジメントシステムが構築された取引先からの調達比率を 2006 年度末までに 100%とする	全ての調達品を対象として、富士通グループ全体で 100%達成
製品環境対策	全事業部門の主要製品群から環境トップ要素を持つスーパーグリーン製品を、2006 年度末までに提供する	全事業部門でスーパーグリーン製品の提供を完了
	全ての製品に含有する富士通グループ指定有害物質を、2005 年度末までに全廃する	欧州向け部品、ユニット、装置共に 2006 年 4 月より順次出荷開始
製品リサイクル	リサイクルシステムを、2004 年度末までに欧州、2006 年度末までに北米、アジアで構築する	欧州、北米、アジアで構築完了
	回収した使用済製品の資源再利用率を 2006 年度末までに 90%達成	2005 年度末に資源再利用率 90%以上を達成し、2006 年度も引き続き 90%以上を維持
	回収した廃プラスチックの再生利用率を、2006 年度末までに 20%にする	2006 年度末再生利用率約 16%で目標未達成。今後も再生材の開拓努力を継続
環境貢献ソリューション	ソフトサービス事業の全領域において、お客さまの環境負荷低減に貢献する「環境貢献ソリューション」を、2006 年度末までに提供する	全領域において、「環境貢献ソリューション」を提供完了
地球温暖化防止	エネルギー消費CO ₂ を、2010 年度末までに 1990 年度実績以下に抑制する (2006 年度末までに 2000 年度実績比 15%削減)	2006 年度末までに約 120 万トンの見込みで、2000 年度実績比約 26%減で達成
	CO ₂ 以外の温室効果ガスを、2010 年度末までに 1995 年度実績比 10%削減する	2010 年度目標達成に向けて活動継続
グリーンファクトリーの推進	2006 年度末までに 2001 年度実績比で化学物質 (PRTR 対象物質) の排出量を 15%削減する	2006 年度排出量は約 50 トン。2001 年度実績比約 50%削減で達成
	廃棄物発生量を 2006 年度末までに 2003 年度比 3%削減する	2006 年度発生量は約 31,000 トン。2003 年度実績比約 39%削減で達成